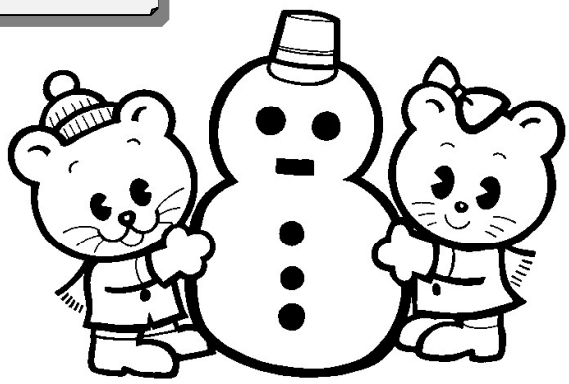
12月27日（日）は、

成 田 市 長 選 挙 の

投票日です。

投票時間は、午前７時から午後８時までです。

期日前投票について



投票日当日、投票所に行けない方は

以下のとおり期日前投票ができます。

〇市役所４階　４０１会議室
〇下総支所１階　会議室
〇大栄支所１階　会議室
〇イオンモール成田専門店街２階イオンホール
〇ユアエルム成田店３階特設会場

時間：午前８時３０分～午後８時
（イオンモール・ユアエルムは、午前１０時から）
期間：１２月２１日（月）～１２月２６日（土）

選挙のことでご不明な点がありましたら、選挙管理委員会までご連絡ください。
☎0476-20-1510（直通）

成田市選挙管理委員会・成田市明るい選挙推進協議会

献血

400mL採血基準

体重50ｋｇ以上
男性：年齢17歳以上
女性：年齢18歳以上





400ｍＬ献血にご協力を！

12月21日(月)

成田市役所 1階ロビー

10:00-11:45 /13:00-16:00

予約受付中

こちらの二次元コードを読み込むか、
「ラブラッド」のサイトやアプリから、ご予約ができます！！
（400ml献血のみ）
ご希望時間の、1時間前までご予約可能です！！
※当日、ご予約なしでも献血の協力は可能です！！

日本赤十字社 Japanese Red Cross Society　千葉県赤十字血液センター　人間を救うのは、人間だ。

Love in Letterとは、
輸血を受けた患者様から届くお手紙です。
献血は命を救うボランティア☆彡

LOVE in Letter

**輸血治療を受けての想い、現在の心境、献血者への想い、
どのようなものでも構いません。
献血者に向けてメッセージをご記入ください。**

私は子どもが0歳の時に白血病になりました。
治療中は〝子どもにもう会えないかもしれない〟と
何度も涙を流しました。輸血をしないと生きることが
できない期間もあり、輸血もしながら治療し
無事退院できました。最愛の子どもに会うことができたのは
皆様のおかげです。救っていただいた命を大切に
していきます。献血ありがとうございました。



都道府県（ 千葉県 ）性別（ 男 (女) ）

年齢（ 0～10代 20代 (30代) 40代 50代 60代以上 ）

※お手紙は献血会場や血液センターのホームページ、各種SNS等に掲載する場合がございます。
そのため、個人を特定できる内容はお控えいただきますようお願いいたします。

ご協力ありがとうございました。

日本赤十字社 Japanese Red Cross Society 千葉県赤十字血液センター



開設・運営応援します！

令和8年度募集

居場所づくり助成金



ふれあい　支え合い

地域の中でさまざまな人々が出会い、尊重し合いながら、支え合いの輪が育まれる居場所づくりを開設・運営する団体へ助成します。

募集期間　**令和8年12月1日（火）～　令和9年1月8日（金）**

当日消印有効



助成対象団体

- ✓ ①居場所の開設を予定している団体（原則立ち上げ1年未満）
- ✓ ②居場所の運営を行っている団体　（原則立ち上げ1年以上2年未満）

助成対象の要件

- ✓ 月に1回以上の開催
- ✓ 幅広い年代の参加が可能
- ✓ 参加者は概ね5人以上
- ✓ 調理を行う場合は、衛生面に配慮 など

助成金額

- ✓ ①開設準備費　25，000円
- ✓ ②運営費　5，000円

※①の場合は、開設準備費と運営費を併せて30,000円（限度）
※②の場合は、5,000円（限度）
※ いずれも1回が限度

申請方法

成田市社会福祉協議会事務局へ以下の書類を持参、または郵送により提出

- ✓ 助成金交付申請書
- ✓ 事業計画書

各様式は窓口で配布します。（本会のホームページからダウンロードが可能です。）

助成対象経費

会場使用料、備品購入費、消耗品費
食材費、印刷製本費、通信運搬費、
保険料など　（団体構成員用の食費不可）



具体的な活動例



【新規開設】
地域交流見守りサロン、子ども食堂、地域食堂、認知症カフェ、子育て応援サロン・不登校やひきこもりの社会参加サロンなど

【既存活動】
成田市が推進している「なりたいきいき百歳体操」実施グループ

※趣味を共有するサークルや娯楽を中心とした活動などは対象外となります。
※他の制度等が利用できる場合は該当する助成金を優先してください。

※助成は予算の範囲内で対応し、応募団体が多い場合は選考します。
※決定の可否は、申請を受け付けた団体の活動内容、実施回数、参加対象者等について「社会福祉法人成田市社会福祉協議会居場所づくり助成金交付要綱」に基づいて総合的に判断いたします。
※他の助成との重複に一部制限がありますので、事前にお問い合わせください。

この活動は、成田市内で募金いただいた「赤い羽根共同募金」の配分金事業です

申請先・問合せ先：成田市社会福祉協議会
成田市赤坂1－3－1（成田市保健福祉館内）　☎　0476－27－7755

なりたフードバンク活動

食料品などの寄付　随時募集中

～災害に備えた食品の入れ替え、ストック品で不要になった未使用の生活用品・学用品など～



成田市社会福祉協議会は、食料・物品などの支援のコーディネートと相談対応により、年間を通して「地域で支え合う関係づくり」に取り組んでいます。

寄付受付成田市保健福祉館内　平日9時～16時30分　※時間外は回収 BOX 設置（開館時間内）

食品寄付　窓口へ持参または郵送にて受付

以下①～③のすべてにあてはまる食品

① 常温保存ができ日持ちするもの

② 賞味期限が明記され、1か月程度以上あるもの

③ 未開封のもの　※破損等で中身が出ていないもの

【例】□米（玄米可）※前年産まで、乾麺、カンパン

□レトルト食品・インスタント食品（カップ麺など）・缶詰・パスタソース・災害備蓄食品　など

□調味料・菓子・飲料（アルコール以外）など







★少量のご寄付も大歓迎です♪
大口の場合は搬入日時を事前にご相談ください。

★上記以外（野菜・果物など）はお問合せください。

～お気軽にお問い合わせください～

物品寄付　在庫品（新品）の処分、ご家庭の余剰品など

□未使用（未開封）の生活用品　【例】タオル・洗剤・ラップ・マスク・ティッシュ・トイレットペーパー・オムツ・生理用品

□未使用の学用品　【例】ノート・えんぴつ・消しゴム・巾着袋

支援者

企業・個人・店舗など

～在庫品・余剰品や、災害備蓄品の入替時期、社会貢献活動の一環として～

↓ 寄付

受取・取次ぎ

成田市社会福祉協議会

（成田市保健福祉館内）

～随時寄付品を受付、支援先へ取次ぎます～

暮らしサポート成田

（成田市商工会館１階）

↓ 無償で提供

支援先

生活にお困りの家庭

子ども食堂　**支援団体・機関など**

ご寄付いただいた食品などは、本会窓口や、暮らしに関する総合相談窓口「暮らしサポート成田」への生活相談者、市内子ども食堂などの支援団体、子育て支援課の支援家庭など、支援を必要とする方々に届くよう常時対応しています。

★ 寄付品受付場所・お問合せ窓口★　平日9時～16時30分

社会福祉法人成田市社会福祉協議会　Tel 0476-27-7755

〒286-0017 成田市赤坂 1-3-1　成田市保健福祉館内　Eメール office@naritashakyo.or.jp

この活動は「赤い羽根共同募金」の配分金事業です

詳細はこちら♪⇒

▶フードバンクとは？

企業や家庭の余剰品など、食べる事ができるのに廃棄されてしまう食品をご寄付いただき、食べ物を必要としている人達へ無償で届ける活動です。
フードバンクの取組はSDGs(持続可能な開発目標)につながり、フードロス対策や貧困対策に役立てられる循環型の取組です。



▶「フードパントリーなりた」 ～年2～3回不定期開催～

令和３年度から、生活にお困りで支援を希望する方や、ひとり親・子育て世帯の市民を対象とした「フードパントリーなりた」（事前申込制）を開催し、企業や地域の皆様からご寄付いただいたお米などの食品や生活用品などを対象者へ配布しています。今年の夏も前回令和 8 年 3 月開催時と同等の来場者を迎え、子育て世帯中心に全世帯に配布する事ができました。

【第 13 回】令和 8 年 3 月 28 日実施
～95 世帯 282 人分配布～



【第 14 回】令和 8 年 8 月 1 日実施
～97世帯275人分配布～



～フードパントリー終了後、地元や学生のボランティアの方たちと記念撮影しました。～

食料品などのご寄付や事前準備、当日運営まで、住民・企業・NPO・学校・地域団体など、多くの方々のご協力で実施しています。

～次回　第 15回～　令和８年12月26日(土)開催予定
引き続き子育て応援中心ですが、生活支援を希望されるすべての世帯が参加可能です。

寄付品、参加者、ボランティア募集

詳しくは11月下旬より成田市社会福祉協議会 HP に掲載
ホームページURL　http://www.naritashakyo.or.jp

食品寄付・物品寄付について常時募集中です。チラシ表面をご参照ください。

寄付品の仕分けやお米の袋詰めなどの準備作業やフードパントリーの運営は、ボランティアの皆様にサポートしていただいています。ご協力いただきました皆様に感謝申し上げるとともに、継続した生活支援のため今後ともご協力賜りますようお願いいたします。

子供服の寄付を募集中

- ●市内学校の制服・ジャージなど学校指定品
- ●子ども服（新生児用～170 ㎝まで）

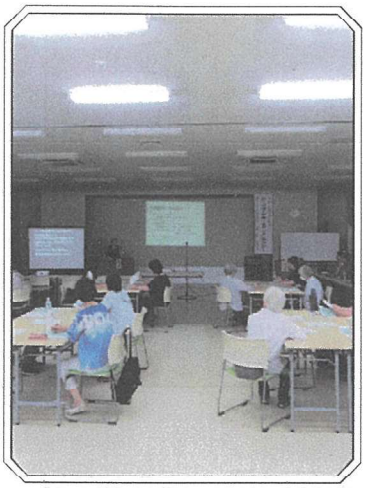
※破れ等のない洗濯済みのもの
※子ども服以外の古着は受け付けていません。

- ●未使用の文房具、ハンドタオル、巾着袋など

さざなみ

男女共同参画社会を目指す情報紙

No.72
2026年11月



第２回　男女共同参画セミナー を開催しました！

～ジェンダー平等×メディアリテラシー～

前半に講演を、後半はグループでのディスカッションを行い、様々な考え方や意見に触れました。
参加者の皆様からの感想を伺いました！

第１回　男女共同参画ワークショップ を開催しました！



働く幸せ実現のために社員から教わったこと
～人は必要とされることで輝く～

「日本理化学工業」の歩んできた道のりに触れて、”働く幸せとは何か？"をご講演いただきました！　また、日本理化学工業の地球環境に配慮した製品で『手形とり』を行いました。

令和8年度　男女共同参画講演会のご案内

～　人権擁護委員・行政相談委員との合同開催　～

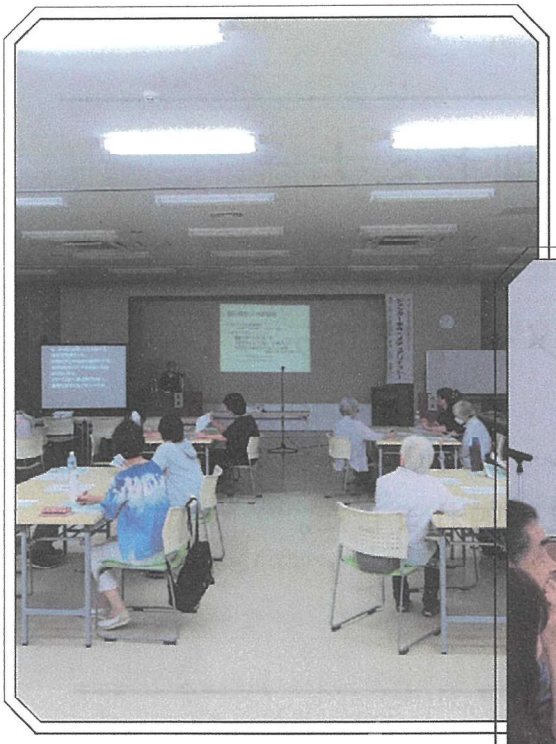
ディズニーで学んだ人の心をひらく聞き方
～今日からできる「聴く・聞ききる」コミュニケーション～

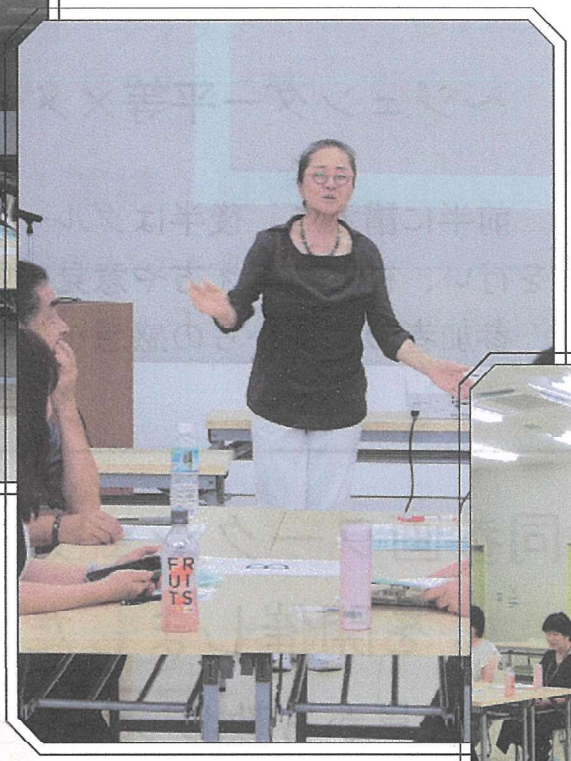
日時：令和８年１１月２９日（日）午後２時～午後４時
（受付：午後１時３０分から）

場所：文化芸術センター なごみの米屋 スカイタウンホール

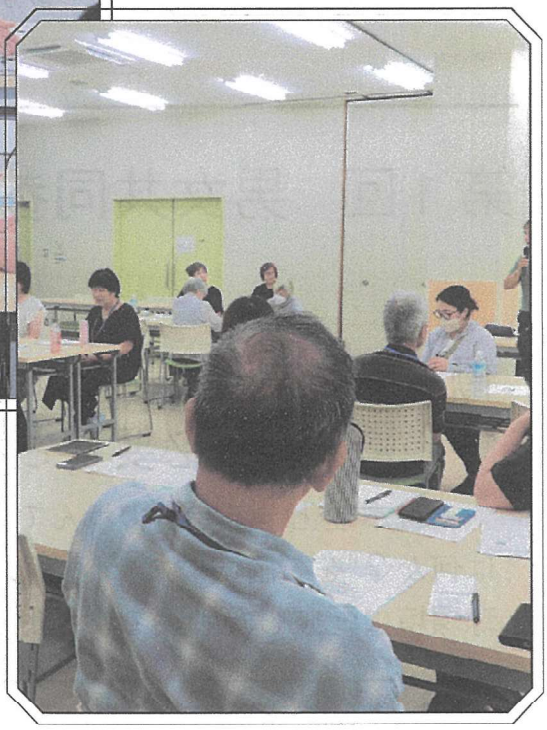
成田市
編集・発行/〒286-8585　成田市花崎町760　成田市市民生活部市民協働課
TEL:20 - 1507(直通)　E-mail:kyodo@city.narita.chiba.jp

第2回男女共同参画セミナー
～　ジェンダー平等×メディアリテラシー～





講師に
メディア総合研究所所長
谷岡理香氏をお迎えし、
自分らしさとメディアについて
お話いただきました。



みんなの感想
・メディアが人や社会に与える影響が大きいのが良くわかりました。
・今までよりは少し理解出来たと感じています。今までのことを振り返ったり、考えたり、自分はどうしていきたいのかなど、考える良いきっかけにもなりました。

荻野推進員より・・・

谷岡さんご自身の経験からの、女はこうあるべき、という風潮だった時代のお話から、「自分らしく生きる」＝受け身にならないことの大切さ、他者の意見を聞き自分の考えを語る大切さを感じました。また、男・女だけではない、特に自分らしさを大切にするだけでなく、他者の他者らしさを受けいれていく社会の実現が重要だということがよくわかる素晴らしい内容のセミナーでした。

第１回男女共同参画ワークショップ

『働く幸せ実現のために社員から教わったこと』
～人は必要とされることで輝く～







社員の約7割が知的障がいがある方という日本理化学工業株式会社社長 大山隆久氏より講演をしていただきました。日本理化学工業は、知的障がいのある方々がいきいきと働くチョークメーカーです。しかし、その本質は「障がい者雇用の会社」という枠を超え、一人ひとりの可能性を信じ、力を引き出す経営にあります。その姿勢は、子育てや人材育成にも深く通じます。

ワークショップで行ったアンケートでは多くの感想が寄せられました。

とても有意義な時間でした。(中略) 我が家には発達障がいの24歳の娘がいます。今はA型事業所で働いています。いずれは一般職につきたいと思っています。(中略) 今回のお話は、とても心にしみました。親である私の気持ちが、楽になりました。娘のために進んでみようと思いました。ありがとうございました。

とても心に残るお話で嬉しくなりました。人とのかかわり、障がいの有無関係なく、とても大事なこと。これからも大切にしたい行動。人と人の間で生きていることを意識していきたいと思います。手形とり…とても良い体験でした。窓ガラスに描く→ふいてきれいにする（片付け）を保育園の子ども達にも体験してほしいと思いました。

講演の後は、キットパスを使った手形とりのワークショップを実施しました。色合いを考えながら絵具を手にしっかりと塗り、お子さんも大人も手形とりを楽しんでいました。アンケートには、今回のようにお子さんや若い方も積極的に参加できるような企画を望む意見も寄せられました。

令和8年度　男女共同参画講演会

～　人権擁護委員・行政相談委員との合同開催　～



日　　時：令和８年１１月２９日（日）
　　午後２時～午後４時（受付：午後１時３０分から）
場　　所：文化芸術センター なごみの米屋 スカイタウンホール
タイトル：ディズニーで学んだ人の心をひらく聞き方
～今日からできる「聴く・聞ききる」コミュニケーション～

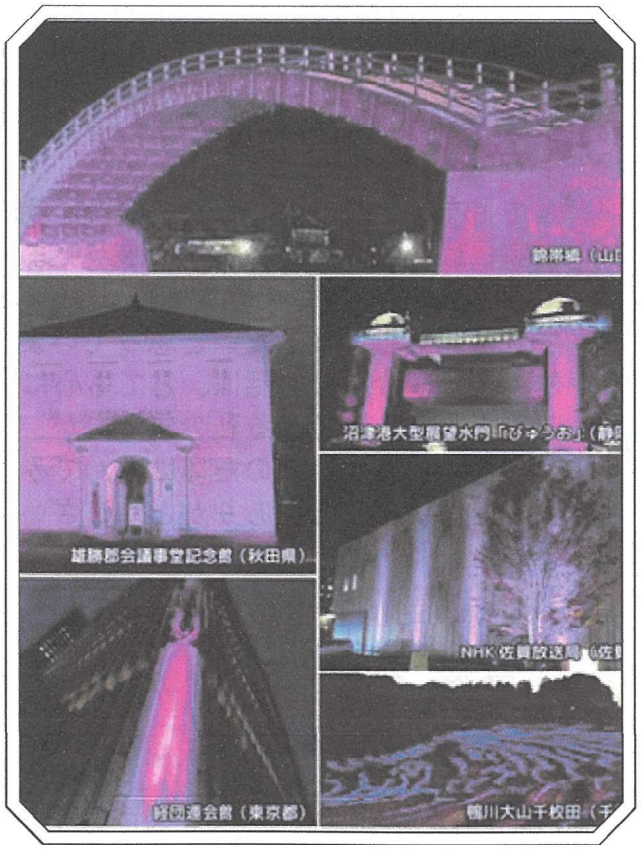
講師：髙橋　真樹

21SmilesGarden　代表　/人財育成コンサルタント、わもんマスタートレーナー
東京ディズニーリゾート勤務16年。日本でわずか4名のみ任命されたディズニーマスタートレーナー

11月12日から25日は、「女性に対する暴力をなくす運動」期間です。

配偶者からの暴力、性犯罪、性暴力、ストーカー行為、売買春、妊娠取引、セクシュアルハラスメント等の暴力は重大な人権侵害であり、決して許されません。暴力を容認しない社会を作るため、シンボルカラーである紫色を用いたパープル・ライトアップを始め、様々な啓発活動を集中的に実施します。

全国のタワーやランドマーク等を紫色にライトアップする「パープル・ライトアップ」が実施されます。千葉県では、船橋市男女共同参画センター、千葉県庁本庁舎やイオンモール成田などがライトアップされます。



※さざなみは、市役所、各支所、公民館、図書館、保健福祉館、公津の杜コミュニティセンター、三里塚コミュニティセンター、男女共同参画センターに配架しています。また、市のホームページでもご覧いただけます。

登録番号　成協26－022

成田 あれ・これ

令和８年12月号　第378号

発行：成田市観光協会
成田市花崎町８３９
０４７６－２４－３１９８

成田山新勝寺　納め不動
納め札お焚き上げ柴灯大護摩供

成田山では、今年１年間、御加護いただいた不動明王の御分身である御護摩札や御守を、お不動さまの智慧の炎にお返しして感謝を捧げる古札のお焚き上げが、12月28日（月）に執り行われます。

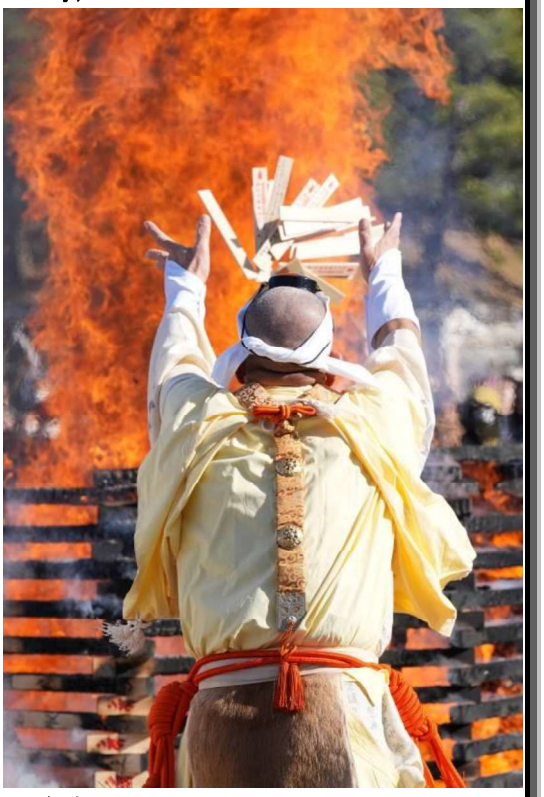
燃え上がる智慧の火炎は、あらゆる罪障や災いを焼き尽くすと言われ、師走の天を焦がします。

大小約3万体の御札のお焚き上げが執り行われます。

【　日　　時　】12月28日（月）10時30分～　【　場　　所　】成田山新勝寺　奥山広場

【お問合せ先】成田山新勝寺　TEL　0476－22－2111（8時～16時）





宗吾霊堂　除夜の鐘



大晦日に除夜の鐘をついて、厳かに新年を迎えてみませんか？　今年１年を振り返り、新年に想いをはせる。自らの手でついた除夜の鐘の音は、心に響く音色となるのではないでしょうか。

【日　時】12月31日（木）
鐘つき始め：24時～先着108名様

【場所・お問合せ先】
宗吾霊堂　TEL　0476－27－3131

☆成田山歳時記～師走～☆

何かと忙しい師走。師走とは、師が馳せる（走る）月。忙しさのあまり「師」、つまり先生やお坊さんも走り回るほどに忙しい月という説があります。

古くから日本では、12月はお正月の歳神様を迎える準備をする月と考えられてきました。歳神様は、稲作の神ですが福の神でもあり、きちんと失礼のないようにお迎えすることで福が頂けるといわれています。正月に門松やしめ飾り、鏡餅を飾るのは、すべて歳神様を心から歓迎するための準備なのです。12月13日は、正月の事始めともいい、歳神様をお迎えする神棚をはじめ、家中を掃除して清めます。

成田山での煤払いも12月13日（日）に執り行われます。日の出前、朝護摩にて御本尊様に煤払いの奉告をし、僧侶が御本尊不動明王の御身拭いを行います。この後、約10mの長い笹竹を使って天井や大欄間の煤が取り払われ、大本堂内296畳の畳を掃き清めます。その他、仏像御身拭いや仏具磨きなど、終日にわたって境内伽藍の清掃が行われます。

12月20日～28日にかけては「年設け」といい、新年を迎えるために必要なものを準備します。



12月25日（金）、成田山では、大しめ縄飾りが取り付けられます。巨大なしめ縄は、横6．6m、縦1．5m、重さ200kgという大きさです。『照範（しょうはん）じめ』といわれる成田山独特の編み方は、江戸時代に中興第一世の照範上人が、五穀豊穣を祈願して作った事が始まりとされています。

約2ヶ月間かけて制作された大しめ縄は、クレーン車を使って大本堂前の約6mの支柱に取り付けられます。



お正月を代表する食物といえばお餅！稲作文化の日本において、稲を育ててくれる太陽の力は、とても重要でした。新しい年の始まるお正月には、太陽に似せた丸い形のお餅、「鏡餅」を神様に御供えしました。そして新年の豊作を祈ったのです。

12月26日（土）、成田山では、御本尊様への正月の御供用に恒例の餅つきが早朝より行われます。午前2時、竈に火が入り8俵（約480kg）にもなる餅米をせいろで順番に蒸し上げ、午前4時頃から、光輪閣総受付脇でお餅がつかれます。次々とつかれた御供餅は御本尊不動明王をはじめ、境内諸堂に御供えされます。

☆成田観光館からのお知らせ☆

年末の休館日について、**12月28日（月）～12月31日（木）は、休館**とさせていただきます。
1月中は元日より毎日開館いたします。 なお、JR 成田駅（参道口）にある成田市観光案内所は、年末年始営業しています。
【成田観光館】 9時～17時　月曜日（月曜日が祝・休日の場合は開館し、翌日休館）、1月は無休です。
【お問合せ先】 成田観光館　TEL　0476－24－3232

【成田市観光案内所】 8時30分～17時15分　無休
【お問合せ先】 成田市観光案内所　TEL　0476－24－3198

☆イベント等の関連情報については、FEEL成田（https://www.nrtk.jp）をご覧下さい。☆

青少相だより

No.73
令和８年10月１日発行

発　行　成田市青少年相談員連絡協議会
編　集　総務部会
事務局　成田市教育委員会生涯学習課

第35回 オールナイトハイク

７月２４日（金）から２５日（土）にかけて、「第３５回オールナイトハイク」が開催されました。市内中学校及び義務教育学校から参加した４６チーム３０８名が、午後９時に中台中学校をスタートして約２５kmの夜道に挑み、ゴールの中央公民館を目指しました。













第35回 オールナイトハイク



参加46チーム


①成田中


⑫公津の杜中


②成田中


⑬公津の杜中


③成田中


⑭公津の杜中


④久住中


⑮公津の杜中


⑤久住中


⑯公津の杜中


⑥西中


⑰中台中


⑦西中


⑱中台中


⑧西中・遠山中


⑲中台中


⑨西中


⑳中台中


⑩公津の杜中


㉑中台中


⑪公津の杜中


㉒中台中

【コース（全長：約２５km）】
中台中学校（スタート） → 印旛教育会館 → 遠山小学校 → 三里塚小学校 → 遠山中学校 → 成田市役所 → 成田小学校 → 中央公民館（ゴール）













【楽しくて疲れたオールナイトハイク】

西中学校　３年　加藤　梓沙

７月２４日の夜、とても楽しみにしていたオールナイトハイクが始まりました。私は去年も参加していて、チームのみんなも去年と同じメンバーでした。今年は去年と違い三里塚の方を歩くコースで、みんなと話しながら歩けるワクワクと歩き切れるかのドキドキと気持ちが交差していました。

歩き始めると、夏期講習の話や夏休み中に起きた出来事など様々なジャンルの話をしていきました。

休憩の時は徐々に痛くなっていく足をマッサージしたり、お互いに持ってきたお菓子を交換してエネルギーをチャージしました。

後半に入っていくと疲労で口数が少なくなっていきましたが、「残り何kmだよー！」などの同行者さんの呼びかけがあり、みんなで励まし合いながら最後の力を振り絞って歩きました。

じわじわと暑さを感じながら、限界を迎えた足をなんとか動かしてゴールにたどり着きました。

ゴールした後は色々な感情で胸がいっぱいになりましたが、それでもこのチームで歩けて良かったと実感し、中学最後の夏休みの思い出が彩られたと思います。

【新コースで臨んだ第35回オールナイトハイク】

体育Ⅱ部長　　石神　　章

今年も７月２４日から２５日にかけて、第３５回オールナイトハイクを開催しました。今年は３０８名の中学生が参加し、夜の成田市内を仲間と励まし合いながら歩き抜きました。

長い道のりの中では、暑さや疲労から数名のリタイアもありましたが、多くの参加者が最後まで諦めることなくゴールへたどり着きました。一歩一歩を積み重ねる姿や、仲間同士で声を掛けて支え合う姿は、大きな感動を与えてくれました。この体験を通して、挑戦する勇気や最後までやり遂げる達成感、仲間との絆を深める貴重な機会になったことと思います。

今年は初めて設定したコースでしたが、安全に運営することができたのは多くの相談員と地域スタッフの協力のおかげであり、心より感謝申し上げます。リタイアした参加者からは体力を付けて再挑戦したいと強い意気込みが聞かれました。

参加した中学生一人ひとりが、この経験を今後の学校生活や日々の挑戦への自信につなげてくれることを願っています。




















㉓中台中


㉟玉造中


㉔中台中


㊱大栄みらい学園


㉕吾妻中


㊲大栄みらい学園


㉖吾妻中


㊳大栄みらい学園


㉗吾妻中


㊴大栄みらい学園


㉘吾妻中


㊵大栄みらい学園


㉙玉造中


㊶大栄みらい学園


㉚玉造中


㊷大栄みらい学園


㉛玉造中


㊸大栄みらい学園


㉜玉造中


㊹大栄みらい学園


㉝玉造中


㊺大栄みらい学園


㉞玉造中


㊻大栄みらい学園

【第３５回オールナイトハイクを終えて】　　会　長　　村島　弘和



昨年と比べて倍以上の子ども達が参加してくれたことはとても嬉しく感じました。本年はコースを変えての企画となり体育Ⅱ部担当役員の皆様にはコース設定等々で当日までの準備をしていただき感謝いたします。去年参加した子ども達も新たなコースを歩くことができたことは良い経験になったのではないかと思います。また子ども達がチーム一丸となり、仲間同士で励まし合いながら歩きゴールする姿はとても感動しました。

成田グリーンライオンズクラブの皆様には本年も協賛金と休憩所にてアイスの配布をしていただき、子ども達だけでなく参加した大人達も大いに喜んでいました。また各地区の青少年健全育成協議会の皆様には、休憩所での飲み物やゼリー等をいただきました。そして青少年の輪を育てる会の皆様には、協賛金ならびに警備や同行のご協力をいただきました。さらには地域の方、保護者の皆様にも同行者として参加していただきました。子ども達が安全に完歩することができたのも参加していただいた方々のご協力があったからだと思っています。

最後に、参加した相談員と携わっていただいた全ての皆様に改めて感謝申し上げます。成田の子ども達の笑顔のために今後も活動していきます。今後もよろしくお願いいたします。

令和８年度 印旛地区青少年相談員課題研修会



監　事　　小松　大佑

日　　時	令和８年６月７日(日) 午前１０時～午後１時
場　　所	富里市立富里小学校　体育館
研修内容	「ドッヂビー体験会」 日本ドッヂビー協会から講師を招聘し、審判や競技を体験しながらドッヂビーについて学ぶ。

印旛地区青少年相談員課題研修会に出席し、フリスビーを使ったドッジボール「ドッジビー」を体験しました。成田市の相談員同士で練習した後、他市町の相談員との混合チームで試合を行い、自然と声を掛け合いながら交流を深めることができました。フリスビーに当たっても痛くないため、子どもから大人まで年齢を問わず一緒に楽しめることが大きな魅力です。スポーツを通じて、世代や地域を越えてつながる楽しさを、改めて実感できた研修となりました。

編集後記

今回はオールナイトハイク特集号でお届けしました。

例年よりもたくさんの生徒が参加し、休憩所では地域の方からの差し入れに嬉しそうに駆け寄ってくる生徒たち。最後はみんなで手をとり笑顔でゴールする姿がキラキラ輝いていました。全チーム完歩しさらに仲間との絆が深まった２日間になったと思います。

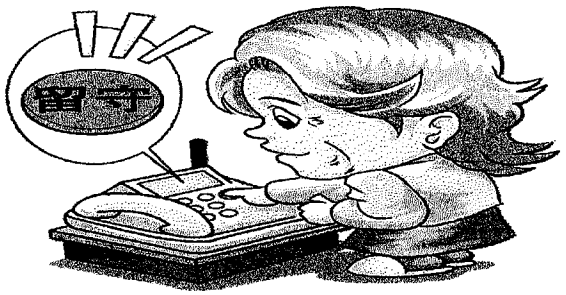
ご協力いただいたたくさんの方々には心から感謝申し上げます。相談員一同、より良い活動になるようにこれからも努めさせていただきます。　　（総務部長　原　有加）

令和8年
11月

地域安全ニュース

成田防犯連合会
（成田警察署生活安全課内）
0476−29−3120

☎ 電話 de 詐欺 は 電話 de 対策！ ☎



成田警察署管内

令和8年　1～8月末現在

発生件数　7　件
被害金額 約　2億1,150万　円

（1～9月末未確定のため）

電話機の機能を使えば「電話de詐欺」は防げます!
他人事ではありません!まずは「留守番電話」機能をONにしてください!

国際電話着信ブロック

詐欺に使われる電話番号の半数以上が国際電話番号。海外との電話（発信・着信）を無償で休止。

ナンバーディスプレイ

電話に出る前に相手の番号を確認。非通知からの着信を拒否！

迷惑電話対策機器

対策機器を設置して、犯人に警告！声を録音。

留守番電話設定

在宅中でも留守番電話設定。すぐに電話に出ない!

侵入窃盗に注意

主な手口

○空き巣は、家人が不在の在宅に侵入するもの。

○忍びこみは、家人が就寝した頃を見計らって侵入するもの。

○居空きは、家人が在宅中、昼寝や食事等をしているすきに侵入するもの。

主な特徴

○空き巣と忍びこみの侵入場所の多くが無施錠箇所です。

○侵入方法は、無施錠箇所からの侵入の他、窓の鍵付きのガラスを割りカギを開けて侵入する手口があります。

○被害金品は、現金のほか、貴金属や家電製品などの換金可能なものやマイナンバーカードなどの身分証も狙われています。

侵入防止対策

① 在宅時、不在時を問わず、出入り口や窓は施錠しましょう。

② ゴミ出しなどのわずかな時間でも施錠でも施錠しましょう。

③ 1つのドアや窓に補助錠など鍵を2つ以上取り付けると効果的です。（ワンドア・ツーロック）

④ 窓は、防犯ガラスにするか、防犯フィルムを貼り付けたり、頑丈な面格子を取り付けたりしましょう。

⑤ 防犯カメラや防犯アラーム、センサーライト等を利用しましょう。

⑥ 家の周囲に侵入の足がかりとなるもの（空き箱など）を放置しないようにし、室外機などは足場にできないようにする工夫をしましょう。

⑦ 庭に防犯砂利を敷くと、歩くたびに音が出るので防犯に効果的です。

裏面もご覧下さい

令和8年　9月中の犯罪発生場所・件数

万引き　12件	ウィング土屋3件、赤坂2件、花崎町、飯仲、飯田町、土屋、七栄、他２件
自転車盗１１件	七栄３件、馬橋２件、公津の杜２件、花崎町、東町、松崎、安食
部品狙い　5件	美郷台、大竹、飯仲、東和田、御料
空き巣　　4件	赤荻、東和田、本城、南三里塚
自動車盗　3件	大竹、津富浦、七栄
オートバイ盗3件	並木町、御料、七栄
自販機狙い３件	中台、土屋、公津の杜
車上狙い　2件	ウィング土屋 、幸町

子どもを対象とした不審者情報

不審者とは、

犯罪行為には至らないが、その前兆と認められる「声をかける」「手を引く」「後をつける」などの行為をする者のことを言います。

特徴

① 子どもに対する「声かけ」が全体の約4割(37.5%)を占めています。
② 被害の多くが子どもが1人でいるときに発生しています。
③ 被害の多くが、登下校の時間帯に発生しています。

危険から身を守るための合い言葉

不審者から身を守るためには、幼少期から子ども自身に「自分の身は自分で守る」方法を身につけさせることが大切です。その一つが、危険から身を守るための合い言葉、「いかのおすし」やちばっこ「いやです・だめです・いきません」です。お子さんの行動範囲を一緒に歩き、危険箇所等を確認しながら、具体例を挙げて、はっきり断るように教えましょう。

守ろう5つのお約束（いかのおすし）

「イカ」ない：ついていかない

「の」らない：車にのらない

「お」おごえを出す：「助けて！」と大きな声を出す

「す」ぐにげる：こわかったら大人のいるほうにすぐ逃げる

「し」らせる：どんな人が何をしたか大人の人に知らせる

ちばっこ「いやです」「だめです」「いきません」

名前を教えて、一緒に遊ぼうと言われても・・・「いやです」

写真を撮らせて、ちょと触らせてと言われても・・・「だめです！」

一緒に公園に行こう、駅まで案内してと言われても・・・「いきません！」